

調べものや資料探しのお手伝いを していますので、気軽に声を掛け 公民館図書室では司書が常駐し、 また本館、公津の杜分館、成田

も、CDやDVDも予約できます

行ってください。本や雑誌以外に lg.jp/index.html) のいずれかで tp://www.library.city.narita 000)・図書館ホームページ(ht

図書館を利用しよう

地区会館・三里塚コミュニティセ どこにでも返却することができま を約1、500点所蔵しています。 0万冊、CDを約1万点、DVD 資料は、借りた場所に関わらず、 ています。利用カードは共通です ンターの14カ所の図書室でも行っ 公民館(中央公民館を除く)・美郷台 **書館本館・公津の杜分館のほか、** 図書など資料の貸し出しは、図 市立図書館では、図書を約10

てください。

予約サービスで 図書館をもっと身近に

所蔵する資料を、希望する図書館 ださい。市内の図書館・図書室が くてなかなか行けない」という時 などで受け取ることができます。 には、予約サービスを利用してく 読みたい本が置いていない」「本館 には本がたくさんあるけれど、遠 申し込みは窓口・電話(☆27-2 「近くに図書室があるけれど、

お薦めの本を 紹介しています

図書館では、成人向けと児童向けに特設展示 コーナーを設けています。本館では2カ月に1 回、公津の杜分館では1カ月に1回テーマを変 えて紹介しています。

10月30日火までの展示内容

【本館】

一般展示「くらしの中のエコ」

地球環境や資源問題について 書かれた本や、日々の暮らしの 中で取り組めるエコについて取 り上げた本を紹介しています。

児童展示「知りたい!世界の国ぐ [2]

世界の国々や、その国で暮ら す人たちの文化や暮らしなどが 分かる本を紹介しています。本 を通じて広い世界を見てみませんか。



が入ったカプセ ルが出てきます

【公津の杜分館】

一般展示[伝統芸能への誘い]

歌舞伎や能、雅楽などを中心に、日本の伝統 芸能についての本を紹介しています。

児童展示「数の世界を旅する」

私たちの周りの数についての本を紹介してい ます。数の性質や役割を知って、数の世界を見 てみましょう。

凶書宅配便

貸出冊数累計

い」「時間がなくてなかなか行けな サービスもあります 図書宅配便は「図書館から遠

年10月27日の開催か こ利用がいかとうこざい様す 貸出累計4.000万冊達成 図書館本館の出入口には記念の掲示

の支払いとなります。 れかで行ってください。

○80センチ(縦+横+高さ)以内… ○60センチ(縦+横+高さ)以内… 対象=市内在住・在勤・在学の人 貸出期間=配達期間を含め19日間 756円 026円

市立図書館は、昭和5年10月に 000万冊を達成

本にまつわるクイズを用意す

利用があり、 00万冊を超えました。 この冊数 年8月に、 まで届く距離になります。 本館では記念イベントとして 本を並べると、成田からホノル 累計貸出冊数が4、 開館3年目となる本 0

館から5年という節目を迎えまし 実施しました。 り君からの挑戦状」と題した、本 DVDを貸し出しました。分館で 万人。138万点の本やCD、 にまつわるクロスワードパズルを 図書館公式キャラクターほんか また公津の杜分館も、7月に開 その間の利用者は、およそ36

> える図書館サービスを行っていき トを企画しました。 るなど、 くの人の役に立ち、 今後も、子どもから大人まで多 親しんでもら

本館とは別の記念イベン

を有料で自宅・勤務先へ宅配する

ービスです。

申し込みは窓口・

電話・図書館ホームページのいず

い」などのときに、予約した資料

開館しました。

以来、

多くの人の

ます。 ※10月15日月~19日金は、 検のため全ての図書館・図書室

蔵書点

市立図書館(な7-2000)へ

は休館となります。

くわしくは

利用者インタビュー



きんじょう じゅんこ 金城 淳子さん 佳希くん(5歳) (公津の杜)

息子と一緒に公津の杜分館をよく利用して います。家の近くに図書館の分館ができて、 とても便利になりました。分館は日差しが入 り、明るくていい雰囲気ですね。月に2回ほ ど行きますが、本を選ぶときは館内にある蔵 書検索機を使うことが多いです。簡単に本が 探せて、借りたい本が貸し出し中のときは、 そのまま予約に進める機能となっているので 便利です。また、ゆっくりと本を選べないと きには、展示コーナーのお薦め図書を借りる こともあります。息子は自分が好きな恐竜の コーナーを覚えていて、一人で何冊も選んで くるんですよ。借りてきた本を見ながら絵を 描くことも好きです。私たち大人が見分けの つかない似たような恐竜でも、それぞれに特 徴を見つけています。本のおかげで観察力が ついたのではないでしょうか。また、カタカ ナで書かれている名前にも興味を持っている ようです。寝る前には読み聞かせをしていま す。息子は楽しんでくれているようで、それ は読む私にとってもうれしいことです。上の 2人の娘にも同じようにしていました。おか げでみんな本が大好きです。親子のコミュニ ケーションとして、これからも読み聞かせの 時間を大切にしていきたいです。